

RESTEC の研修が新しくなります

RESTEC

2019年4月から、一般向けリモートセンシング研修をリニューアルいたしました。新しい研修では、これまでの研修のカリキュラムを見直し、最新の情報に更新するだけでなく、リモートセンシングを体系的に学びやすいよう再編成いたしました。

新しい研修の主な特徴

●日本一流の学識者による研修内容の監修

リモートセンシングと新しい技術との融合も踏まえ、一流の学識者による監修の元、時代にマッチした新しいリモートセンシング研修を提供します。

●活用目的に合わせた「総合演習」の導入

「宇宙産業ビジョン2030」の公表や「衛星リモセン法」の成立・施行などに伴い、「開発」から「利用」へと流れが大きく変わってきています。森林、海洋、防災、農業、インフラなど、さまざまな分野における衛星データの活用が求められている中、従来から

の実習に加え、受講者自らが考え、衛星データを用いた課題解決に取り組む「総合演習」を導入しています。

●いつでもどこでも受講可能なe-Learning

これまで、RESTECの研修の多くは東京で開催されてきたため場所の問題で受講いただけない方もいらっしゃいました。通常の勤務時間では参加できないという方々のため、いつでもどこでも受講可能なe-Learningを開始し、各方面からの要請などを踏まえながら順次内容を増やしてまいります。

その他

●Reスキル認定講座

RESTECの「リモートセンシングデータ解析技術者養成講座」(4講座で構成されています)は、社会人が高度な専門性を身に付けてキャリアアップを図る専門的・実践的な教育訓練講座として、経済産業省の「Reスキル講座」に認定されています。この講座の一部は、厚生労働省の「専門実践教育訓練給付」の対象講座にも認定されており、既定の条件を満たした方には一定の受講料が還付されます。



●リモセン研修ラボ

このような研修プログラムをわかりやすくご案内し、皆様の学習や衛星データの利用をサポートするため、新しい研修用ホームページ「リモセン研修ラボ」を立ち上げました。皆様の研究や事業のお役に立つよう、時代の変化や幅広いニーズに応え、今後も研修の内容を拡充して参りますので、新しくなったRESTECの研修をぜひご体験下さい。

リモセン研修ラボ：<https://rs-training.jp/>
お問い合わせ：training@restec.or.jp



■ カザフスタン共和国の衛星画像販売開始のお知らせ

RESTECでは、カザフスタン共和国が打ち上げた地球観測衛星「KazEOSat」(カズ・イーオー・サット)1号・2号の画像データの取り扱いを開始しました。KazEOSat-1は1m解像度のパンクロと4m解像度の4バンドのマルチスペクトルで観測幅は約20km、KazEOSat-2は6.5m解像度のレッドエッジを含む5バンドのマルチスペクトルで観測幅は約70kmです。新規観測の最小購入面積は100km²を予定しており、



Image credit: Airbus Defence and Space (Formerly EADS Astrium)



モスクワ上空 M5000 1x1 © KGS 2019, Distribution RESTEC

各県等の広いエリアをお手軽な価格で撮影が可能です。海外では、農業、石油・石炭・天然ガス、鉱山、天然資源開発、エネルギー、交通、国土開発、都市計画等多くの方針に利用されています。詳しくは、サポート窓口:data@restec.or.jpまでお問い合わせください。

■ 7回日台リモートセンシングワークショップ開催



2018年12月20日(木)、台湾国立中央大学リモートセンシング研究センター、日本リモートセンシング学会、

RESTECの共催にて、台湾の行政機関や大学等参加のもと、第7回日台リモートセンシングワークショップが台湾で開催されました。本ワークショップでは、日台の宇宙政策の動向について紹介した後、海洋、防災、農業等におけるリモートセンシング利用に向けた最新技術や研究開発成果、具体的な利用事例等について報告し、意見交換を行いました。

引き続き、日台双方におけるリモートセンシング技術の社会実装の一層の推進のため、台湾中央大学をはじめとする台湾関係機関との協力を進めてまいります。

■ インターンシップ受け入れ

去る12月、初の試みとして、公募型の短期インターンシップ(2日間)を実施し、全国各地から17名の大学生が参加されました。日本の宇宙政策や財団概要、リモートセンシング技術の概論などの講義を行った上で、リモートセンシング技術の活用法をグループワークで検討し、プレゼンして頂きました。参加された皆さんには、リモートセンシングを仕事とすることの楽しさ・大変さの一端を体験頂けたのではないかと思います。今後も年1~2回程度、公募型の短期インターンシップを実施する予定です。財団ホームページ等で告知致しますので、興味のある学生さんは、是非ご参加下さい。



■ 編集後記

新しくなったリモートセンシング研修、衛星画像の新規取り扱い、インターンシップ受け入れなど、新たな取組に積極的にチャレンジしています。今後のRESTECにご期待ください!最新の情報は当財団のホームページやFacebookで配信しています。



ホームページ



Facebook